

Patient Education

COVID-19 Vaccine (Adenovirus Vector)

本情報の正しい理解と利用のため、下記の「消費者情報の使用方法と免責事項」をよく読む必要があります。

発音

(KO vid nine teen vak SEEN ad e noh VYE rus vek tor)

販売名：米国

Janssen COVID-19 Vaccine

販売名：カナダ

AstraZeneca COVID-19 Vaccine [DSC]; Covishield [DSC]; Janssen COVID-19 Vaccine; Vaxzevria

本剤は何に使用するためのものですか？

- 本剤は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）を予防するために使用します。

本剤を服用する前に、主治医に何を伝える必要がありますか？

- 本剤、本剤の成分（ポリソルベート80を含む）、またその他の薬剤、食品、また物質（ポリエチレングリコールを含む）にアレルギーがある場合。そのアレルギーと症状について主治医に伝えてください。
- COVID-19に感染している場合、COVID-19に起因する可能性のある症状がある場合、COVID-19の検査結果を待っている場合、あるいはCOVID-19に最近感染した場合。
- 発熱を伴う病気になった場合。
- 出血障害がある場合。
- 血小板減少症を伴う血栓症（TTS）のように、血栓や血小板数減少などの健康上の問題が発生したことがある場合。これには、ヘパリン起因性血小板減少症（HIT）も含まれます。
- 毛細血管漏出症候群という健康上の問題を患ったことがある場合。
- 多系統炎症症候群 (MIS) と呼ばれる健康問題があった場合。
- アスピリンまたは抗凝血剤を服用している場合。
- 別のCOVID-19ワクチンを接種したことがある場合。

- 過去14日以内にCOVID-19に感染した人に接触した場合。
- これは、本剤と相互作用のあるすべての薬剤や健康問題のリストではありません。
- 服用している医薬品（処方薬、市販薬、自然薬、ビタミン剤）について主治医と薬剤師に伝えてください。服用しているすべての医薬品およびお持ちの健康問題にとって、この医薬品が安全であることを確認してください。主治医に相談することなく医薬品の服用を開始または停止したり、服用方法を変更したりしないでください。

本剤を服用中に、私が知っている必要のあること、または私がすべきことは、何ですか？

- 医療従事者全員に本剤を服用していることを伝えてください。これには主治医、担当医師、看護師、薬剤師、および歯科医が含まれます。
- このワクチンによりCOVID-19に感染することはありません。
- ワクチンには1回投与のものと2回投与のものがあります。また、人によってはブースター投与を受けられる場合もあります。ブースター接種を受けられるかどうか、その接種日を必ず確認してください。わからない場合は、主治医または薬剤師に尋ねてください。
- このワクチンを接種した人がいつまでCOVID-19から保護されるかは不明です。
- どのワクチンでもそうですが、本ワクチンは接種したすべての人を完全に保護するわけではありません。質問がある場合は、医師に相談してください。
- 投与後に副作用がある場合は、アセトアミノフェンまたはイブプロフェンやナプロキセンなどの非ステロイド性抗炎症薬（NSAID）が有効な場合があります。
- ワクチンを接種した後も、現地の公衆衛生当局が推奨する通りに、COVID-19の蔓延を防ぐための対策を続けてください。これらには、頻繁に手を洗うこと、マスクを着用すること、他の人から2メートル（6フィート）以上離れること、および人混みを避けることが含まれます。
- 免疫系が弱いか免疫系を弱らせる薬を服用している方は、主治医に相談してください。このワクチンは効果がない可能性があります。
- 幹細胞移植やキメラ抗原受容体 [CAR] -T療法の前または最中にこのワクチンを接種した人は、別のワクチンを接種しなければならない可能性があります。これらの治療のいずれかを受けたことがある、または現在受けている方は、主治医に相談してください。
- 研究ではベル麻痺の症例がまれに発生しました。このワクチンが原因かどうかは不明です。ベル麻痺の病歴があるかどうかを医師に伝えてください。顔の片側の筋肉が弱い、または垂れ下がっているなどの兆候がある場合は、すぐに主治医に連絡してください。
- 本ワクチンを接種した方にギラン・バレー症候群と呼ばれる神経系障害がごく稀に発生した例があります。ほとんどの場合、ワクチンを接種してから42日以内に症状が始ま

ります。最もリスクが高かったのは、50～64歳の男性でした。衰弱、うずき、歩行困難、顔の動き（話す、噛む、飲み込むなど）に支障がある、複視、目が動かない、膀胱や腸のコントロールに支障があるなどの症状がある場合は、ただちに主治医に連絡してください。

- 本剤により、重篤で時には致死的な毛細血管漏出症候群（CLS）が生じたことがあります。CLSは、低血圧、心拍異常、胸痛、または心臓発作を引き起こす可能性があります。肺または呼吸障害、胃または腸の出血または血流減少、腎臓障害、腫れ、または意識混濁をもたらすおそれもあります。質問がある場合は、医師に相談してください。
- 妊娠中、妊娠を計画中、または授乳中である場合は、主治医に知らせてください。あなたと赤ちゃんが受けるメリットとリスクについて話し合う必要があります。

主治医にすぐに連絡する必要がある副作用は何ですか？

- **警告/注意：**まれではありますが、薬剤を服用した場合に、重篤で時として致命的な副作用が出る人もいます。重篤な副作用に関連する可能性のある以下の兆候または症状が表れた場合は、直ちに主治医に連絡するか、診察を受けてください。
- アレルギー反応（発疹、じんましん、かゆみ、発熱を伴う/伴わない皮膚の赤み、腫れ、水泡、剥け、または喘鳴、胸や喉の圧迫感、呼吸困難、嚥下障害、発話障害、異常なしわがれ声、あるいは口、顔、唇、舌、喉の腫れ）。
- 速脈、目眩、気絶、衰弱、腕や脚の腫れ、急激な体重増加。これらは、アレルギー反応またはその他の反応の別の症状である可能性があります。
- 異常な麻痺感、灼熱感、またはうずき。
- 耳鳴り。
- まれに、免疫性血小板減少症（ITP）と呼ばれる一種の血小板減少症が、このワクチンを接種した人に生じています。この症状は多くの場合、ワクチン接種後42日以内に発生しています。ITPにかかったことがある方は、主治医に相談してください。原因不明のあざや出血がみられた場合、直ちに主治医に連絡してください。
- このワクチンを接種した人に血小板値の低い（時には出血を伴う）血栓が発生した例がごくまれにありました。この症状は、30歳から49歳の女性に多く見られます。ほとんどの場合、ワクチン接種後1～2週間で症状が出始めます。死亡例も報告されています。これらの血栓は、脳、腹部、足など、さまざまな部位で発生しました。これらのいずれかの症状が現れたら、すぐに主治医に連絡してください。注射部位から離れたあざや小さな血痕、激しい頭痛、消えない頭痛、消えない胃痛、脚の腫れ、胸痛、息切れ、目のかすみ、脳卒中、または意識混濁。

本剤のその他の副作用には何がありますか？

- 薬剤はすべて副作用を引き起こす可能性があります、多くの人は副作用が軽いかまったくありません。これらの副作用またはその他の副作用が負担となったり、継続したりする場合は、主治医に連絡するか、診察を受けてください。
- 注射の部位の痛み、発赤、腫れ、頭痛、筋肉痛や関節痛、38°C (100.4°F) 以上の発熱、悪寒、嘔気または嘔吐、下痢、腺の腫れや圧痛、倦怠感、気分が良くない。ほとんどの副作用は軽度です。ほとんどの場合、注射後1~2日以内に消失しています。
- これらは起こり得る副作用のすべてではありません。副作用について質問があれば、主治医にお尋ねください。副作用についての医療アドバイスを受けてください。
- 副作用については国の保健機関に報告できます。
- 副作用があった場合、FDA/CDCワクチン有害事象報告システム (VAERS) のウェブサイト <https://vaers.hhs.gov/reportevent.html> にアクセスするか、1-800-822-7967に電話して報告してください。V-safeという名称のスマートフォンツールもあります。これを使用して、体調の確認や副作用の報告を行なえます。 <https://vsafe.cdc.gov> から入手できます。V-safeについてサポートが必要な場合は、1-800-232-4636までお電話ください。

本剤をどのように服用するのが一番よいですか？

- 主治医の指示どおりに服用してください。渡された情報をすべてお読みください。すべての指示事項に注意深く従ってください。
- この薬は筋肉に注射するものです。
- 本剤を服用中、服用後しばらくは注意深く観察されます。主治医に相談してください。

服用を忘れた場合はどうすればよいですか？

- 対応については、主治医に電話して相談してください。COVID-19に対する最大限の防御のために、接種を忘れたり、飛ばさないことが重要です。

本剤の保管や廃棄はどのように行いますか？

- この注射剤は医療施設で投与します。家庭では保管しません。

一般薬剤情報

- 症状や健康問題が快方に向かわないか、悪化する場合は、主治医に連絡してください。
- 自分の薬を他人と共有したり、他人から薬を分けてもらったりしないでください。
- 薬剤はすべて安全な場所に保管してください。薬剤はすべて子供の手の届かない場所に保管してください。

- 未使用または使用期限が過ぎたものは処分してください。特に指示がない限り、トイレや排水口に流さないでください。本剤を処分する最善の方法については、薬剤師に確認してください。お住まいの地域によって医薬品回収規定がある場合があります。
- 薬剤によっては別の患者用情報パンフレットが用意されている場合があります。本剤について質問がある場合は、主治医、看護師、薬剤師、または医療従事者にご相談ください。
- 過剰摂取したと思う場合は、直ちに中毒事故管理センターに連絡するか、医療措置を受けてください。服用した薬剤の種類と量、およびいつ過剰摂取が起きたのかを説明するか、示す用意を整えておいてください。

消費者情報の使用と免責事項: この一般情報は、診断、治療、および/または薬の情報を限定的に要約したものです。これは包括的なものではないため、潜在的な診断および治療の選択肢を理解および/または評価するためのツールとして使用してください。特定の患者さんに適用される可能性のある症状、治療法、薬、副作用、リスクに関するすべての情報を含んでいるわけではありません。また、医療従事者による、患者さん固有の状況の検査と評価に基づく医療上のアドバイスや診断、治療に代わるものではありません。患者さんは、ご自身の健康状態、医学的な疑問、薬の使用に関するリスクやメリットなどを含めた治療の選択肢について、医療従事者に相談する必要があります。この情報は、特定の患者さんを治療する上での治療法や薬剤の安全性、効用、認可を保証するものではありません。UpToDate, Inc.およびその関連会社は、この情報またはその使用に関するいかなる保証もせず、責任も負いません。この情報の使用は、下記の利用規約に準拠します。 <https://www.wolterskluwer.com/en/know/clinical-effectiveness-terms>。

Last Updated 6/8/22



© 2022 UpToDate, Inc. and its affiliates and/or licensors. All rights reserved.